

MODEL 2525 コンパクト2CH

非接触レーザードップラ方式
2チャンネル 速度測定システム



グラフィック表示のタッチパネル採用で操作が簡単

非接触で2点間のすべり量を高精度に測定

速度差・変位差に比例した信号をリアルタイム出力

コンバーティング、ロール・ツー・ロールプロセスで、

メディアの制御に最適 テンションコントロール、シワ対策に有効

小型軽量で使いやすく、低価格！

簡単タッチパネル操作・グラフィック表示を採用！

概要

本器は、走行物の2点間の速度・速度差・変位差などを非接触で測定できる2チャンネルレーザドップラ速度測定システムです。

独立した2点の速度・長さ測定はもちろん動力を伝達している2点間の速度差・変位差などを測定でき、微小なスベリ量・位置ズレ量の高速演算結果をリアルタイム出力することができますので、今まで成し得なかった新たな速度制御・位置決め・テンション制御などに威力を発揮します。

また、グラフィック表示可能なタッチパネルの採用で視認性・操作性を大幅に向上させると共に、小型・軽量・低価格を実現していますので新しいライン制御や監視システムに幅広くご使用頂けます。

特長

1. 非接触で速度・長さ及び2点間の速度差・変位差を高精度に測定できます。
2. 各点の速度及び2点間の速度差・変位差に比例した電圧をリアルタイムで出力できます。
3. 材料の静止状態から(ゼロ速度)測定できます。
4. 従来機に比べて大幅な小型化、軽量化、低価格を実現しました。
5. 焦点距離、測定速度範囲に応じて複数のセンサをラインナップしました。
6. タッチパネル式液晶表示器の採用により、直感的なユーザインターフェースと、測定データのグラフィカルな表示を実現しました。
7. 付属のアプリケーションソフトは強力なデータ処理、解析機能を備えています。

仕様

ドップラセンサ(MODEL 1522)	
測定方式	レーザドップラ方式 後方散乱差動型
MODEL 1522-1 L=100mm	焦点距離 100±4mmの最適位置 速度測定範囲0 ~ ±230m/min 及び -24 ~ +450m/min
MODEL 1522-2 L=200mm	焦点距離 200±8mmの最適位置 速度測定範囲0 ~ ±400m/min 及び -40 ~ +800m/min
MODEL 1522-3 L=300mm	焦点距離 300±20mmの最適位置 速度測定範囲0 ~ ±750m/min 及び -78 ~ +1470m/min
測定精度	±(0.2%または±0.05%)以内
レーザ出力	Class 3B CW, Laser Diode 780nm(1522)
最小分解能	0.01mm
電源	MODEL 2525から供給
外形寸法・重量	60(W)×30(H)×120(D) ・0.3kg

信号処理器(MODEL 2525)		
速度表示	表示桁	10進7桁表示
	最小分解能	0.001m/min
速度電圧出力 (D/A出力)	16bit D/A出力 出力電圧	0±4V, フルスケール任意設定可
長さ測定	長さ測定範囲	0.00001 ~ 9999.99999m表示 0.01mm (10μm)分解能
	長さ測定表示	10進9桁表示
	ピッチパルス出力	0.01~100.0mm, 0.01mm設定分解能 A, B 90°位相差出力
2CH演算機能	A-B, B-A, A/B, B/A, (A-B)/A, (A-B)/B	速度・長さの演算結果をリアルタイム出力
外形寸法・重量	95(W)×95(H)×200(D)	・1.3kg
電源	ACアダプタ	DC12V



HP <http://www.actele.co.jp>

本社 〒211-0051

神奈川県川崎市中原区宮内4-7-16

4-7-6, Miyauchi, Nakahara-ku, Kawasaki, Japan

電話 044-589-8180(代) FAX 044-589-8181